

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

## 【中枢】High-dose MTX + Ara-C

## + 【BS】Rituximab 療法

**3 週毎** **コース予定**

主治医 \_\_\_\_\_ 指導医 \_\_\_\_\_ HBs 抗原( + - ) HBc 抗体( + - ) HCV 抗体( + - )  
スケジュール

		day1	day2	day3	day4	day5
リツキシマブ BS	375 mg/m <sup>2</sup>	↓				
メソトレキサート(メトトレキサート)	3500 mg/m <sup>2</sup>		↓			
ロイコボリン(ホリナート)	15 mg/body/回			↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓		
シタラビン	2000 mg/m <sup>2</sup> /回			↓↓ ↓↓		

- 【注意】
- \* リツキシマブ施行時は体温・脈拍・血圧測定・SpO2 測定は up 直前におこなうこと
  - \* 一日の尿量が 3000 mL 以上になるように化学療法開始前日より輸液を行う。
  - \* 補液にメイロンを混注して尿をアルカリ化(pH≥7.5)する。
  - \* ホリナートは、血中 MTX 濃度が  $1 \times 10^{-8}$  mol/L 未満になるまで続ける。
  - \* シタラビンは朝夜 2 回 12 時間ごとに投与する。  
点滴時間は 2 時間を越えないように注意。
  - \* 治療中は、ステロイド点眼を行う。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

day 1

【初回のみ】 \* 初回投与は必ず入院で実施

① イブプロフェン(100mg) \_\_\_\_\_ 錠 デザレックス(5mg) \_\_\_\_\_ 錠 内服

☆30 分後より

② 生食 500mL にて血管確保 \_\_\_\_\_ 維持(20 mL/時間)

③ リツキシマブ BS \_\_\_\_\_ + 生食 適量 (10 倍希釈)

◎ 輸液ポンプにて 50 mL/時間で点滴静注

\*注:総量 600 mL を超える時はテルモ生食1L を使用

④ 50 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ

◎ 輸液ポンプにて 100 mL/時間で点滴静注

⑤ 100 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ

◎ 輸液ポンプにて 150 mL/時間で点滴静注

【中枢】 High-dose MTX+Ara-C+【BS】Rituximab 療法

- ⑥ 150 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 200 mL/時間で点滴静注
- ⑦ 200 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 250 mL/時間で点滴静注
- ⑧ 250 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 300 mL/時間で点滴静注
- ⑨ 300 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 350 mL/時間で点滴静注
- ⑩ 350 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 400 mL/時間で点滴静注

【2回目以降】 第1サイクルにおいて発現した有害事象が Grade 2 以下であった場合

① イブuproフェン(100mg) \_\_\_\_\_錠 デザレックス(5mg) \_\_\_\_\_錠 内服  
☆30 分後より

- ② 生食 500mL にて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ③ リツキシマブ BS + 生食 適量 (10 倍希釈)

◎ 輸液ポンプにて 100 mL/時間で点滴静注

\*注:総量 600 mL を超える時はテルモ生食1L を使用

- ④ 100 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 200 mL/時間で点滴静注
- ⑤ 200 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 300 mL/時間で点滴静注
- ⑥ 300 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 400 mL/時間で点滴静注

day 2 抗がん薬投与 1 時間半前にアプレピタントカプセル(125 mg) 1C 内服

- ① 生食 500mL にて血管確保 維持(20mL/時間)
- ② グラニセトロン 3 mg + 生食 100 mL 点滴静注 30 分(③の 30 分前)
- ③ デキサメタゾン 9.9 mg + 生食 20 mL 側管静注
- ④ メソトレキセート + 生食 300 mL 点滴静注 180 分

\*生食 200mL をバッグから前もって抜いておく

day 3~

- ① ロイコボリン 15 mg 静注  
メソトレキセート投与開始 24 時間後より開始する。  
6 時間ごとに繰り返し静注する。  
24、48、72 時間後に血中 MTX 濃度を測定する。

【中枢】 High-dose MTX+Ara-C+【BS】Rituximab 療法

day 3, 4 アプレピタントカプセル(80 mg) 1C 1×朝食後 内服

朝

- ① 生食 500mL にて血管確保 維持(20mL/時間)
- ② グラニセトロン 3 mg + 生食 100 mL 点滴静注 30分(③の30分前)
- ③ デキサメタゾン 6.6 mg + 生食 20 mL 側管静注
- ④ シタラビン + 生食 350 mL 点滴静注 120分

\*生食 150 mL をバッグから前もって抜いておく

夜

- ⑤ グラニセトロン注 3mg 1筒+ 生食 100 mL 点滴静注 30分(⑤の30分前)
- ⑥ シタラビン + 生食 350 mL 点滴静注 120分

\*生食 150 mL をバッグから前もって抜いておく

day 5

- ① 生食 500 mL にて血管確保 維持(20mL/時間)
- ② デキサメタゾン 6.6 mg(2 mL) + 生食 20 mL 側管静注

	day 1	day 2	day 3		day 4	
月日	/	/	/		/	
リツキシマブ BS 開始時刻	↓					
メソトレキセート 開始時刻		↓				
シタラビン 開始時刻			↓	↓	↓	↓
確認						

	day 3			day 4			day 5			day 6		
	/			/			/			/		
	ロイコボリン											
開始時刻												
確認												